

背景・目的

- ❑ 伊達いわな生産技術の民間移転を推進し、民間での生産体制の構築を目指します。
- ❑ 本事業では伊達いわな種苗生産に必要となる機器及び施設の整備等に対する補助を実施し、種苗生産や飼育のスタートアップに向けた支援を展開します。

＜補助対象要件＞

事業実施主体

- 伊達いわなの種苗生産に取り組む県内内水面養殖業者(伊達いわな振興協議会員)
- その他知事が特に認めたもの

補助率

① 自立支援型

伊達いわなを発眼卵や仔稚魚から管理するための経費の支援
補助率: 1/2以内(1件あたり上限2,500千円以内)

② 種苗供給型

伊達いわなを自ら生産しながら、他生産者へも種苗(発眼卵や仔稚魚含む)を供給するための経費の支援
補助率: 2/3以内(1件あたり上限6,600千円以内)

＜事業の内容＞

伊達いわなの種苗生産体制の確立に必要な機器及び施設の整備等について支援を展開する。
✓ 支援の対象として想定される機器及び施設: 自動検卵機械、自動給餌器、飼育水槽、飼育池の修繕費、新たな水源の探索費用(ボーリング、取水費用)など

＜事業の流れ＞

